

学級活動委員会活動計画

	学級活動委員会の活動	教師の支援・指導
	第1回学級活動委員会	
10分	<p>(1)学級活動委員の学級に対する思いを共有し合うと共に、学級活動委員会が中心となって授業を行うことについて説明する。</p> <p>①学活委員のメンバーの自己紹介を兼ねて、どんな学級にしたいかを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理想とするクラスのイメージ ・現在のクラスの様子 ・現在、クラスの課題と感じていること <p>②今回の授業の概略を説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回のテーマは「規範意識」。(学校生活の「ルールやマナー」を守ることについて) ・グループでの話し合いが中心になる。 ・全体で2時間の学級活動の授業を行う。 ・学活委員の仕事① 学級活動全体の司会進行 ・学活委員の仕事② グループでの話し合いの進行 <p>※初めてなので、教師が原案を作成してあるが、変更も可能である。</p>	<p>○教師は学活委員の話を、共感的に受け止める。</p> <p>①クラスのイメージや課題を言えない生徒がいる場合には以下の3つを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> i クラスは先生と生徒が力を合わせて作っていく。 ii この会議の内容はこの中だけのこととして本音を述べる。 iii 今のクラスに満足している場合には、よりよい姿になることをイメージする。 <p>②伝える内容は紙面にして「ノート(Leader's LOG)」に貼って渡したい。</p>
20分	<p>(2)どのような内容(課題)で話し合いができるか、学級活動委員会で検討する。</p> <p>①「学校やクラスのルールやマナー」の具体例をブレインストーミングしKJ法で整理する。(3分+6分)</p> <p>②「学校やクラスのルールやマナー」に対してどんな思いをもっているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分はきまりについてどのように接しているか ・クラスみんなにはきまりに対してどのように接して欲しいと思うか。 <p>③必要だと感じる「ルールやマナー」はないか。それはなぜか。</p> <p>④話し合いの課題を決定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題が一つに絞りきれない場合は候補を2～3程度決め、生徒用アンケート結果を受けて最終決定する。 	<p>①校則的なきまりばかり出てきた場合は、人としてのマナーや、小学校と比べて気を付けていることなどが無いかを質問する。</p> <p>②肯定的な意見ばかりでなく生徒の不満や教師や学校への要望など、否定的な意見も引き出す。</p> <p>③①で行ったKJ法を利用して整理する。</p> <p>④きまりを守ろうとする気持ちを高めることがねらいとなるようにする。2時間で解決できるように、教師も一緒に意見を出し合い、テーマを決定する。</p>
5分	<p>(3)学活委員会の振り返りを行う。</p> <p>Leader's LOGに今の自分の気持ちや考えたことを素直に書く。</p>	
	第2回学級活動委員会	
	(1)話し合いに迫るための生徒用アンケートの作成を行う。	

20分	<p>① アンケート項目を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 課題の必要性を訴えるアンケート項目 ・ 課題の予備知識を確認するための項目 ・ 課題に対するクラスの傾向を把握する項目 <p>② 時間があれば生徒用アンケート用紙を作成する。</p>	<p>① アンケートは記名式で項目数は4項目程度とし、数量的に集計できる質問を心がける。</p> <p>② 時間によっては、この作業は教師が行う。</p>
5分	<p>(2) 学活委員会の振り返りを行う。 Leader's LOGに今の自分の気持ちや考えたことを素直に書く。</p>	
第3回学級活動委員会		
	<p>(0) 朝の会を使ってアンケートを行う。 ・ 学級に声をかける生徒を決めておく。</p>	○ 担任の立ち会いで行い、その場で回収をする。
10分	<p>(1) 生徒用アンケートの集計を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 分担して集計を行う。 ・ 数量的な集計だけでなく、特徴的な回答をしている生徒を把握する。 ・ 資料作成のアウトラインを検討する。 	○ 生徒個々のプライバシーには十分配慮し、学活委員に人権尊重の意識をもたせる。
20分	<p>(2) 話し合いグループの編成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6班編制として、男女のバランスを整える。 ・ フォロアー的な生徒が1名ずつ各班に入るようにする。 ・ アンケートの結果から班内で多様な意見が出されるように配慮する。 ・ 班員の人間関係、話しやすさを考慮しながら班編制を行う。 	○ 学活委員にフォロアーの候補を数名ずつ挙げさせる。不登校の生徒1名も参加することを前提に班編制を行う。
20分	<p>(3) 掲示用生徒用アンケート結果資料と話し合いグループ座席表を作成する。 ・ 手分けをして資料と座席表を作成する。</p>	○ 時間が足りない場合には、11月13日(木)の放課後の時間を使う。
5分	<p>(4) 学活委員会の振り返りを行う。 Leader's LOGに今の自分の気持ちや考えたことを素直に書く。</p>	
第4回学級活動委員会		
10分	<p>(1) 学級活動1・2の流れを確認する。 ・ 役割分担の確認をする。</p>	○ 教師は10日の話し合いの結果を受けて、司会進行用のフローシートを作成する。
20分	<p>(2) 学級活動1のリハーサルを行う。 ・ グループでの話し合いは「話し合いの心得」を意識しながら行う。</p>	○ 生徒の役割と教師の役割を確認する。
5分	<p>(3) 学活委員会の振り返りを行う。 Leader's LOGに今の自分の気持ちや考えたことを素直に書く。</p>	
第5回学級活動委員会		
5分	<p>(1) 学級活動1の振り返りを行う。 ・ 全体の進行や資料の配付、班別の話し合いで気付いたことや改善点を出し合う。</p>	<p>(学級活動1実施日)</p> <p>○ 次回の授業につなげるため、改善点を検討し合う。</p>

15分	<p>(2)学級活動1の生徒意見を集約する。</p> <p>①ワークシートから「守れる理由」と「学級全員で守りたいこと」を集約する。</p> <p>②班別の話合いの様子や話合いの中の特徴的な意見や印象的な意見を交流する。</p> <p>③学級活動2で取り上げる、「学級全体で守りたいこと」の意見を検討する。</p>	<p>①個人のプライバシーには十分に配慮し、人権尊重の意識をもつよう学活委員に話す。</p> <p>②話合い自体の雰囲気なども引き出せるように教師は傾聴する。</p> <p>③単に多数決にならないよう、学級目標や学活委員の思いが反映される意見は意図的に拾い上げる。</p>
10分	<p>(3)学級活動2の活動の展開を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動の変更点を検討する。 ・時間配分を検討する。 ・司会進行、資料の配付・掲示などの役割を分担する。 	<p>○確認されたことをもとに、教師は司会進行用のフローシートの修正をする。</p>
5分	<p>(4)学活委員会の振り返りを行う。</p> <p>Leader's LOGに今の自分の気持ちや考えたことを素直に書く。</p>	
第6回学級活動委員会		
5分	<p>(1)学級活動2の司会進行用のフローシートの読み合わせをする。</p>	<p>○生徒の役割分担の確認を行いながら読み合わせを行う。</p>
20分	<p>(2)学級活動2のリハーサルを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・班別の話合いは学活委員が実際に行う。 ・話合いの心得を意識させながら話し合わせる。 	<p>○教師の役割と生徒の役割を確認する。</p>
5分	<p>(3)学活委員会の振り返りを行う。</p> <p>Leader's LOGに今の自分の気持ちや考えたことを素直に書く。</p>	
第7回学級活動委員会		
10分	<p>(1)学級活動2の振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感じたことや考えたことを述べ合う ・班の進行上、うまくいったことや工夫したことを話し合う 	<p>○話合いの中で、自分の気持ちや周りの生徒の様子などを振り返りながら自己評価をさせる。</p>
20分	<p>(2)学級活動全体の振り返りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動全体を通して考えたことや、次回の活動に向けての意気込みを話し合う。 	<p>○活動へのかかわりを肯定的に評価するようにして、次回への意欲を高める。</p>